

2020年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
07030101

1. 計画名称

縄文プロジェクト

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	各部署において、縄文を生かした取組を継続して行い、縄文プロジェクトHPへのアクセス数の増加、学校への支援など、各施策によっては効果が出ている。さらに市民の関心を高めるため、縄文プロジェクトの考え方や方向性について検討が必要。
今後の重点化施策番号	1	説明	縄文プロジェクトの核となり、拠り所である尖石、上之段、駒形遺跡等の整備を進め、縄文によるまちづくりの基盤を整えと共に、多くの縄文遺跡が遺された背景を含め、遺跡の価値、重要性、魅力を発信できる縄文ファンを増やしていく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	縄文プロジェクトの推進	おおむね順調	縄文を広げるために学校への支援やホームページの充実により、周知や認知度アップのための取組をすることができた。	縄文プロジェクトへの関心は決して高くない。プロジェクトの考え方や方向性を整理し、全ての方に取組を認識していただけるような施策を展開する必要がある。	茅野市の縄文文化の発信については、広域的な連携、取組の中で引き続き進めていく。縄文プロジェクトは停滞感が強いので、各部会の取組内容や方向性について見直しを行っていく。
2					
3					
4					
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	縄文プロジェクト実行市民会議	8月に開催する予定でしたが、コロナウィルス感染症の警戒レベルが上がったため、延期になりました。次回の開催予定は11月です。	
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」